

重点施策推進状況の 自己評価と外部評価

教育総務課

①重点施策

信頼される学校づくりの推進

概要 自己評価点 3.5

※4点…大変良い 3点…良い
2点…やや不十分 1点…問題あり

②取組具体例

小学校施設の整備

垂水小学校及び牛根小学校、協和小学校の児童をはじめ教師の安心・安全確保を目的に、子どもたちが日中過ごす教室の床の張替等の整備を行った。**〔表4〕**

学校教育課

①重点施策

能力を伸ばし、社会で自立する力を育む教育の推進

概要 自己評価点 3.8

②取組具体例

確かな学力定着・集団学習実施
学力検査（小学校2年生以上）では、小学校で3教科が全国平均を上回り、全国学力調査では、全国平均を下回ったが、中学校

の数学が県平均を上回るなど、その差は縮まる傾向にある。また「小学校8校集合学習会」を実施し、中学校生活への円滑な接続を図る取組を行った。**〔表5〕**

社会教育課

①重点施策

地域全体で子どもを守り育てる環境づくりの推進

概要 自己評価点 3.8

②取組具体例

人権教育研修会の開催

研修会は、8月の人権同和問題啓発強調月間・週間時と2月に実施し、164名の参加があり、前年度より多くの参加があった。人権問題への正しい認識と理解をさらに深めた。

読書活動の推進

生涯にわたる学習機会の拡充と内容の充実に努めるため、さまざまな取組を行った結果、本の貸出冊数は、昨年度を上回った。また、ブックスタート事業を実施し、3か月児健康診査に來られた保護者へ本を提供し、好評であった。**〔表6〕**

〔表6〕 社会教育課の重点施策の評価と外部評価委員の点検・評価

※推進状況など詳細は、HP などからご確認ください。

重点施策	主な実践項目	評価	外部評価委員の点検・評価（一部）
1 規範意識を養い豊かな心と体を育む教育の推進	1 人権教育研修会の充実	4	人権教育研修会で、幅広く人権問題について学べる研修会であったことは、大変良かった。ブックスタート事業の推進はとても好評で、今後も継続していただきたい。
	2 読書活動の推進		
2 能力を伸ばし社会で自立する力を育む教育の推進	1 郷土教育の推進	4	おもてなし隊の子どもたちは、とてもさわやかな対応をしてくれている。活動中の様子をもっと広報されたい。
	2 垂水おもてなし少女・少年隊活動の推進		
3 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりの推進	1 たるみず学校応援団活動の充実	4	たるみず学校応援団活動は、学校では学べない生きた教育に繋がり、子ども達にとっても貴重な体験が出来ている。また、地域の方々にも大変な活力となり喜ばれている。
	2 家庭教育、PTA 活動の充実		
4 生涯学習社会へ向けた環境づくりとスポーツ・文化の振興	1 市民講座、公民館講座、出前講座等の充実	3	生涯学習への取組に力を入れられていますが、利用者が減っている。市民の体力づくりや生きがいなど充実できるように願います。幅広い年代を対象に、多くの行事や事業を行うため、とても大変だと思う。市民の生涯教育に今後とも尽力してほしい。
	2 文化会館自主文化事業の取り組み		

◎外部評価委員会

※外部評価委員会は、「垂水市教育委員会外部評価委員会設置要綱」に基づき、組織されています。

項目	内容
1 所掌事務	教育委員会の事務点検結果の評価に関すること。教育委員会委員の活動状況の点検結果の評価に関すること。
2 組織	委員5人以内で組織する。
3 委員	教育に関し、学識経験を有する者のうちから教育委員会が委嘱する。
4 委員の任期	2年（委員は、再任されることができる。）
5 委員会の庶務	垂水市教育委員会 教育総務課

外部評価委員名
1 川畑 博海
2 友岡 晃文
3 和田 将史
4 川筋 貴子
5 田之上 厚美

〔表4〕 教育総務課の重点施策の評価と外部評価委員の点検・評価

※推進状況など詳細は、HP などからご確認ください。

重点施策	主な実践項目	評価	外部評価委員の点検・評価（一部）
1 信頼される学校づくりの推進	小学校施設の整備 ①小学校教室床張替工事 ②小学校教室複式化改修工事	4	年次的に改修、修繕が実施されていることを評価する。校舎や校内、床等の修繕で安全が確保されたことに安心した。学校では少ない遊具であるため、使えない状態にならないようにしてほしい。
	小学校遊具整備	3	
2 その他	教育委員会の充実 教育委員会制度への対応 教育情報の発信と収集	3	教育の情報について、公開・発信も積極的に行われている。地域、PTA、教育委員との交流を行い、ますます情報や意見交換ができれば良いと思う。
	垂水高校振興支援計画の推進（振興・支援策に基づく取組の充実・拡大）	4	
	教職員住宅の適正な維持管理（計画的な補修促進）	3	

〔表5〕 学校教育課の重点施策の評価と外部評価委員の点検・評価

※推進状況など詳細は、HP などからご確認ください。

重点施策	主な実践項目	評価	外部評価委員の点検・評価（一部）
1 規範意識を養い豊かな心と体を育む教育の推進	1 道徳教育の推進	4	子ども達の道徳教育の指導は、これからも重要な教育として研鑽していただきたい。「いじめ問題を考える週間」等、取組を評価すると共に、今後も学校だけではなく、家庭や地域との連携についても引き続き積極的に推進していただきたい。
	2 生徒指導の充実（SSW・SCの積極的な活用）		
	3 体験活動の充実		
	4 体力・運動能力の向上（一校一運動の推進）		
2 能力を伸ばし社会で自立する力を育む教育の推進	1 確かな学力の定着（授業モデルの活用）	3	複式教室・交流学習・集合学習の充実のために、さまざまな勉強会が計画されていて評価する。「夢の実現！学びの教室」や「わくわくどきどき！夢教室」では、子どもたちの新たな目覚めやこれからのキャリア教育推進のきっかけとなり評価する。
	2 諸検査の実施と分析・活用		
	3 複式教育・交流学習・集合学習の充実		
	4 キャリア教育の推進（わくわくどきどき！夢教室）		
3 信頼される学校づくりの推進	1 管理職研修会、学校訪問等の充実	4	管理職員・教職員の資質向上を図るための校内研修や夏季合同研修、県外研修への積極的な参加奨励がなされ評価する。
	2 教職員の資質向上		
	3 教育活動や各種検査結果の公開		
	4 安全な学校給食の推進		
4 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりの推進	1 垂水さわやかあいさつ運動の推進	4	学校任せにしない地域や社会の有様も考えなければならぬのは、家庭での教育が手薄になり教育現場への負担が大きくなることを危惧する。
	2 学校応援団の積極的な活用		
	3 家庭学習の定着（家庭学習のすすめ）		